

映像ミュージアム公募展「MEC Award 2018」応募要項



Explorer (エクスプローラー) とは、冒険者、探求者という意味です。

SKIP シティ 彩の国ビジュアルプラザ 映像ミュージアムでは、2012年から、映像表現の明日を担う才能を発掘、積極的にバックアップする公募展「MEC Award -Media Explorer Challenge Award-」をスタートさせました。

本年度も、新しい映像表現の可能性に果敢にチャレンジする、そんな勇気ある冒険者、探求者の作品を広く募集します。

実施概要

募集期間

2017年 **10月1日** (日) ~ 2017年 **11月30日** (木)

※当日消印有効

資料審査
(一次審査)

応募資料 (映像・書類) 審査 2017年 **12月** (予定)

二次審査へ進む作品を、各審査員が10作品ずつ選出

資料審査会
(二次審査)

応募資料 (映像・書類) 審査 2018年 **1月** (予定)

全審査員による審議にて、**入選5作品を決定**

入選者にのみ2月上旬までに事務局より連絡いたします。

入選作品展

MEC Award 2018 入選作品展

2018年 **3月17日** (土) ~ **4月8日** (日)

入選5作品を映像ミュージアム企画展コーナーにて展示

実物審査会
(最終審査)

授賞式

最終審査・授賞式 2018年 **3月17日** (土) (予定)

入選作品展会場にて、全審査員による作品審査を行い、

MEC Award 大賞1作品、

SKIP シティ CM コミッション1名/グループを決定

[審査終了後、授賞式 (結果発表)]

賞

MEC Award 大賞 (1 作品)

彩の国ビジュアルプラザ内施設の 100 時間までの無償利用権
利用できる施設：HD スタジオ、映像ホール、編集室、MA 室、レンタル機材、他
※入選作品 5 作品のうち 1 作品に授与します。

MEC Award 入選 (5 作品)

入選 5 作品は、「MEC Award 2018 入選作品展」にて展示

SKIP シティ CM コミッション (1 名 / グループ)

入選者の中から 1 名に、SKIP シティの CM 制作を委託

- 制作費として 30 万円（税別）を支給します。
- CM 制作において彩の国ビジュアルプラザ内施設を無償利用頂けます。

※本コミッションを依頼する 1 名 / グループの選出は、SKIP シティ 映像ミュージアムが行います。

ゲスト審査員

菅野 薫（電通 CDC / DentsuLab Tokyo エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター / クリエイティブ・テクノロジスト）

テクノロジーと表現を専門に幅広い業務に従事。本田技研工業インターナビ「Sound of Honda/Ayrton Senna 1989」、Apple Appstore の 2013 年ベストアプリ「RoadMovies」、東京 2020 招致最終プレゼン「太田雄貴 Fencing Visualized」、国立競技場 56 年の歴史の最後の 15 分間企画演出、GINZA SIX のオープニング CM「メインストリート編」、Björk や Brian Eno や Perfume との音楽プロジェクト等々活動は多岐に渡る。JAAA クリエイター・オブ・ザ・イヤー（2014 年、2016 年）/ カンヌライオンズチタニウム部門グランプリ / D&ADBlack Pencil / 文化庁メディア芸術祭大賞 / Prix Ars Electronica 栄誉賞など、国内外の広告、デザイン、アート様々な領域で受賞多数。

審査員（50 音順・敬称略）

塩田 周三（ポリゴン・ピクチュアズ代表取締役）

2003 年の代表就任以来、海外の TV シリーズや海外市場をターゲットにしたコンテンツ企画開発を推進。アルス・エレクトロニカ賞（オーストリア）、SIGGRAPH（アメリカ）、TBSDigiCon6 他、国内外の有数映像コンテストの審査員等を歴任。2008 年には米国アニメーション専門誌 Animation Magazine が選ぶ「25 Toon Titans of Asia（アジア・アニメーション業界の 25 傑）」の一人に選定された。また、2012 年に TV アニメ「Transformers: Prime」、2017 年に「Lost in Oz」各々のエグゼクティブ・プロデューサーとしてデイトタイム・エミー賞を受賞する。

四方 幸子（キュレーター）

情報環境とアートの関係を横断的に研究、キャノン・アートラボ（1990-2001）、森美術館（2002-04）、NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]（2004-10）と並行し、フリーで先見的な展覧会やプロジェクトを数多く実現。近年の仕事に、札幌国際芸術祭 2014 アソシエイトキュレーター、KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭キュレーター、メディアアートフェスティバル AMIT（Art, Media and I, Tokyo）（2014-）ディレクターなど。多摩美術大学・東京造形大学客員教授、IAMAS（情報科学芸術大学院大学）非常勤講師、明治大学兼任講師。

森 弘治（アーティスト）

映像作品を中心に現代美術の分野で活動。主な展覧会に、第 3 回恵比寿映像祭、越後妻有アートトリエンナーレ 2009、第 52 回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際企画展、原美術館「アートスコープ 2005/2006」、ジュ・ド・ポーム国立ギャラリー「The Burlesque Contemporains」などがある。2016 年には「MOT アニュアル 2016: キセイノセイキ」展のディレクションとキュレーションを主導する。また、2009 年にアーティストによる芸術支援システム「ARTISTS' GUILD」を設立。東京芸術大学などで教えたのち、AIT で教鞭を取っている他、アートの実践教育プログラム開発にも携わる。2016 年 3 月より 1 年間米国 MIT にて客員研究員として研究に従事し、今春帰国。

募集期間

●2017年10月1日（日）～2017年11月30日（木）

※当日消印有効

募集作品

●15分以内の映像作品、2作品まで応募可。

※テーマは特になし。 ※ジャンルは問わない。 ※展示形態は自由。

一台のモニターやプロジェクターで上映する作品に限らず、マルチチャンネルのプロジェクションや、オブジェ等と組み合わせたインスタレーション作品の応募も可能。既存の映像装置を使っていなくても、映像という概念に問いを投げかけるような作品やVRなどを使ったインタラクティブ作品の応募も可能。

※2017年2月以降に完成または発表した作品に限る。

応募条件

●日本在住の方 ※国籍は問わない。

●35歳以下の方 ※2018年4月8日時点、グループの場合はメンバー全員が条件を満たすこと。

応募方法

① 応募用紙（必須）：公式サイトより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入のこと。

② 映像（必須）：15分以内。動画をYouTubeに「限定公開」設定でアップロードし、その閲覧ページのURLを応募用紙の所定欄に記入のこと。

※アップロード方法はYouTubeのサイトをご覧ください。

※YouTubeのアカウントは応募者本人でご用意ください。

※動画タイトルを応募の作品タイトルにしてください。

※動画は2018年3月11日（日）まで削除しないでください。

※審査の為に動画をダウンロードする場合があります。

③ 画像（任意）：A4プリントアウト1枚まで。

①と②は必須。③は必要に応じて提出してください。

①と③は郵送、②はYouTubeへアップロードされた作品のみ受け付けます。

※インターネットを使用した作品についても、必ず資料映像として②をアップロードしてください。

※応募に関する費用は応募者の負担とします。また、受領時までの紛失やアップロードの不備などに関しては、主催者は責任を負いません。

※上記、募集期間、募集作品、応募条件、応募方法の規定が守られていない場合は、応募無効となります。

※複数作品応募の場合は、応募作品ごとに応募用紙を記入して、送付してください。

書類提出先

MEC Award 事務局

〒333-0844 埼玉県川口市上青木 3-12-63

SKIP シティ 彩の国ビジュアルプラザ 映像ミュージアム内

募集締切：2017年11月30日（木）※当日消印有効

お問い合わせ先

応募に関するお問い合わせはメールにて事務局（mec@skipcity.jp）までお送りください。
※電話、FAX での回答は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

注意事項

- ・応募者は応募作品の著作権を有することが必要です。
- ・応募書類及び作品資料は返却しません。
- ・入選者の氏名、年齢、経歴は印刷物、ホームページ等で公表させていただきます。
- ・応募作品の著作権は作家に帰属しますが、広報・宣伝活動等に関する著作権使用の権利は主催者が有するものとします。
- ・使用する音楽、写真、キャラクター、デザイン、小説等について、著作権や使用条件の許可がされていない作品は受けません。盗作、無断使用などは不可とします。また、第三者からの権利侵害、損害賠償等について訴えがあった場合は、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。
- ・本公募展に入選された作品において、他者の著作物を使用している場合は、著作権使用許諾書を主催者に提出してください。
- ・個人、企業、団体等の名誉を著しく損なう作品や、プライバシーを侵害する作品は不可とします。
- ・受賞作品発表後であっても、虚偽の事実や約款違反等があった場合は受賞取り消しとします。
- ・応募者は応募用紙に署名し、事務局へ提出した時点で上記規定に従うことに同意したものとみなします。
- ・SKIP シティ CM コミッション採択者は、株式会社デジタル SKIP ステーションと制作委託契約を締結していただきます。
- ・SKIP シティ CM コミッションで制作された作品の著作権は埼玉県が保有し、彩の国ビジュアルプラザ、他関連団体の広報等プロモーションとして優先的に利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについて

・MEC Award 事務局では、応募者の個人情報保護の考え方を、以下の通り定め、これを遵守することにより、個人情報の漏洩、流用、改ざん等の防止に細心の注意を払います。

1. 利用目的

応募者の個人情報は、次の利用目的の範囲内でのみ利用させていただきます。

(1) 審査結果の通知 (2) 応募作品についての確認事項のご連絡 (3) MEC Award 関連の企画展や募集などに関するご案内 (希望されない場合は申し出により停止いたします) (4) MEC Award 入選者のマスメディアおよびウェブサイトへの公表 (作品名、氏名、所属など。なお、その場合は公表内容を事前にご本人に連絡のうえ、確認します。) 上記目的以外で必要が生じた場合は、ご本人の承諾を得た上で利用することとします。

2. 第三者への開示・提供

応募者の個人情報は、適切な方法で管理・保護に努めてまいります。応募者の個人情報を、ご本人の同意なく第三者に開示・提供は致しません。ただし、MEC Award 関連の企画展開催や事務局運営の業務に必要な範囲内で業務委託先に開示することがあります。また、人の生命、身体または財産の保護のために開示の必要があり、ご本人の同意を得ることが困難である場合、また法令により個人情報の開示が求められた場合はこの限りではありません。

主催：埼玉県／企画：MEC Award 事務局